

第 27 回 全日本女子スリークッション選手権大会

大会 ガイドライン

会場において感染対策に向けた準備を行うとともに、感染防止のために選手・審判・運営及び店舗スタッフが遵守すべき事項を明確にまいります。
皆様の安全を確保するため、これを遵守できない方には大会への参加を取り消したり、会場からの退場を求めたりすることがあります事をご承知おきください。

NBAガイドラインに沿い、またそれ以上の安全対策に向け努力してまいります。下記実行が困難な2項につきましては、代替案にて対策してまいりますので、予めご了承ください。

〔NBA〕既存ビリヤード場を使う場合には隣り合わせのビリヤードテーブルで試合が実施されないよう工夫する。

〔代替対策〕本大会では、隣同士のテーブルで試合を行う際の感染防止対策として、選手はプレー中もマスク着用を以て、安全対策とさせていただきます。

また、一時的にでも起こる密を減らすため、無観客試合にて会場スペースのゆとりを十分に保ち、審判員の方の立ち位置・控え選手の席移動等に注意いたします。

〔NBA〕試合ごとにボール、テーブル(クロス含む)、その他設備器具のアルコール等での消毒を実施する。

〔代替対策〕毎ゲーム終了時にボール・クロスを清掃します。また、レール部分と共有する器具(ブリッジやリモコン等)はアルコール消毒の実行を以て、安全対策とさせていただきます。

＊大会終了後には、ラシャを紫外線殺菌灯にて除菌し店舗様へお返しします。

【第 27 回 全日本女子スリークッション選手権大会】ガイドライン

大会前日時点において、参加関係者が以下のア～カのいずれかの事項に該当する場合は自主的に参加の自粛や棄権をしてください。

大会当日受付にて、検温 及び 書面の記入による確認も行います。

該当する場合は大会参加を拒否もしくは退場を求める場合がございます。

- ① ア 37.0℃を超える発熱がある
 - イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常がある
 - ウ 体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、息苦しい（呼吸困難）等を感じる
 - エ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
 - オ 同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方がいる
 - カ 過去14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ② マスク・ハンカチを持参（会場内では常にマスクを着用：プレー中も同様）
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ2 m：最低1 m）
 - *但し、介助が必要な方を除く
- ⑤ マスクを着用していても、大会開催中は大きな声での会話・応援等をしないこと
- ⑥ 飲食等でやむを得ずマスクを外す場合は対面に人が居ない事を確認し、会話を避けること
- ⑦ 感染拡大防止のために管理者が決めた事項やその他の措置を遵守し、管理者の指示に従うこと
- ⑦ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症（無症状であっても、検査において陽性反応が出た場合も含む）した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

大会当日、入場時に記入して頂く書面について

感染防止対策以外の目的には使用いたしません。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、保存期間(大会終了より40日間)経過後、適切な廃棄を実施いたします。

【運営スタッフ・店舗スタッフ】

- ① 各事項のチェックリストを作成し、遵守されているか定期的に巡回・確認することにより、参加関係者 及び そのご家族等への感染防止に取り組みます。
- ② 受付窓口・洗面所には、手指消毒剤を設置すること（主管が用意：以下☆）
- ③ 選手・審判・スタッフ等全ての方を対象に、入場時の検温を行い記録すること（☆）
非接触型体温計にて検温（37.0℃を超えている方）→ 若干の休憩を以て、再検温（それでも37.0℃を超えている方は退場の措置をとること）
- ④ 受付時の混雑を避けるため、必要に応じて待機者の誘導を行うこと（☆）
- ⑤ 入場者が使用する筆記用具は、使用后必ず消毒すること（☆）
- ⑥ 受付担当のスタッフは、マスク・手袋を着用すること（☆）
- ⑦ 毎ゲーム終了時にボール・クロスを清掃し、レール部分や共有する器具（ブリッジやリモコン等）のアルコール消毒を実行すること
- ⑧ 大会終了後には、ラシャを紫外線殺菌灯にて除菌し店舗様へお返しすること（☆）
- ⑨ 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
- ⑩ トイレは蓋を閉めてから流すことを促す表示をすること（☆）
- ⑪ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
- ⑫ 手洗いは30秒以上等の掲示をすること（☆）
- ⑬ 手を拭くための使い捨てペーパータオルを用意すること（☆）布タオルや手指を乾燥させる設備は使用しない。
- ⑭ 換気扇があれば常に回し、換気の為に窓を開ける等、空気の入れ替えに配慮すること
- ⑮ マスクを着用していると水分補給を忘れてしまい体温が上昇することがあるため、状況に応じて熱中症のリスクに配慮したアナウンスをすること（☆）
- ⑯ 参加関係者が密な状態とならないよう、待機場所や通路等をコントロールすること（☆）
- ⑰ フェイスシールド・手袋等の回収や、感染の恐れがあるゴミの管理を怠らないこと（☆）

【式典】

- ① 開会式は省略とする。それにより（ルールやモニター操作等に不安を残さぬ様）試合前に必ず選手・審判からの質問を受け付けるアナウンスを行なうこと
- ② 集合写真では、参加者が密になる状態を避けるため、十分な間隔が取れない際は（組分け等の工夫をして）人数を減らすこと。＊表彰時の写真も同様とする
- ③ カメラマンは、あらゆる撮影において被写体との間隔を十分にとること
- ④ ワンショット（優勝者1名での撮影等）以外、いかなる場合もマスク着用にて撮影すること
- ⑤ 閉会式（表彰式）でも、式典参加者の数を極力減らし内容を簡略化すること
- ⑥ 表彰式を担当する者は、マスク・手袋を着用すること
- ⑦ 表彰式での握手・抱擁・歓声は避けること
- ⑧ メダルは、選手にかけず手渡しすること（選手自らにかけてもらうこと）
- ⑨ 他、必要に応じて柔軟な対応をすること

【選手の皆様へ】 再三に渡り開催日が延期となり、大変ご迷惑をおかけいたしました。
フィジカルディスタンス確保のため、本大会は無観客（ご来賓のみ）にて開催されます。
その為、ご観戦の可能性がある方には（お帰り頂く事の無い様）事前にお声掛け願います。
大会の様様や試合経過は、Onthehill様がサポートしてまいりますので、その旨お伝えください。

- * 共有物を最小限にしてください（出来る限りマイチョークやキューを拭くタオル等ご持参ください）
- * 本大会では、試合の進行より安全確保を最重要とさせていただきます。そのため、審判やスタッフから席移動等の指示を受けた際は速やかに従ってください。
- * 本大会では、試合前後の握手は控えてください。
- * 試合中も待機中も、他の参加者と密にならないでください（場内のゆとりを保つ為の無観客試合です。自主的に席を移動する等、常に心掛けてください）

会場となるヤマニ様のテーブル構成（Gabriels 2台：VERHOEVEN 2台）

- * テーブル種類毎の組分けはいたしません（1組はGabriels等決めず）ランダム進行となります
- * 決定戦（準決勝、決勝、3・4位決定戦）Gabriels、（5・6位決定戦）VERHOEVENにて行います
- * ラシャの張り替えはいたしません。

当日の朝【選手・審判・スタッフ】参加関係者・会場入場者 全員に記入して頂く用紙（見本）

【第27回 全日本女子スリークッション選手権大会】簡易問診票

ご記入後は受付担当者に提出してください
全ての項目をクリアされない場合、参加（ご入場）して頂く事ができません

Player	様	受付担当者が記入	
所属		検 温	℃
		第2回 検温	℃

☐	37.0℃を超える発熱はございません
☐	咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常はありません
☐	体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、息苦しい（呼吸困難）等の異変は感じません
☐	過去14日以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触はございません
☐	過去14日以内に、同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方はおりません
☐	過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触はございません
☐	大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症（無症状であっても、検査において陽性反応が出た場合も含む）した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告いたします

上記項目に間違いはございません。感染拡大防止のために主管者が決めた事項やその他の措置（大会ガイドライン）を遵守し、主管者の指示に従います。	
自署	連絡先番号

本書面は感染対策以外の目的には使用いたしません。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、保存期間（大会終了より40日間）経過後、適切な廃棄を実施いたします。

【第 27 回 全日本女子スリークッション選手権大会】大会補足

出場プレーヤー 及び 審判員は、要項はもちろん下記熟読願います

不明点がある場合は、試合開始前に本部までお問い合わせください。

全ゲームともに、40秒ルール／自動更新 J - 3枚

*ショットに40秒以上かけた場合、自動でジョーカーを失います(タイムアウトのコールは不要です)

時計は常に進んでいる為、ロスタイムのコールは審判に伝わるように明確に申請してください。ロスタイムオフは審判が判断し、それに従って頂きます。

*自身のジョーカー3枚を使用した後にタイムオーバーした場合はファール(相手選手の初球立て直し)となります。

*全ゲーム共に、50キュー目の後攻は現状のままプレーとなります(初球に立て直しません)

【予選リーグ】 20点ゲーム・裏撞きあり(50キュー打切り・両者負け)

トイレタイムはありません、自身のタイムアウトを1回使用してください(タイムアウトは1回しか進めませんが、常識の範囲内とする事)

【順位決定戦】 25点ゲーム・ノックアウトトーナメント(裏撞き無し:50キュー打切り)

組の1位と他組の2位、組の2位と他組の1位がそれぞれ戦い、勝者同士で優勝決定戦を行います

*どちらかのプレーヤーが13点に達するHRが終了した時点で4分間のトイレタイムを設けます

*3・4位 及び 5・6位決定戦は20点ノックアウトゲームとし、トイレタイムはございません。

*トーナメントで50キューにて試合点数に達しない場合は、獲得点数の多い方が勝者としてします。

同点の場合は、サドンデス(先に得点した方が勝者となり)その時点でゲームを終了します

【バンキング】 『片方の選手の球が対岸の短クッションに到達するまでに、両者がスタートしていなければなりません』一度でも遅れた選手はバンキングの敗者となり初球の選択権を失います。

従って、審判の方々は両者が十分に準備できたことを確認の上コールをしますので、自己判断で進行しない様に注意してください。 *フライングした場合は、1度目はやり直しとしますが、2度目は(1度目にフライングした選手か否かにかかわらず)2度目にフライングした選手が初球の選択権を失います。

【練習】 第1ゲーム5分、第2ゲームから5キュー

【受付】 AM9:00より受付を開きます(選手・審判共にAM9:50迄に受付を済ませてください)

検温や書面による確認を行う為、時間帯により受付が混雑する可能性もございますので、余裕をもって来場してください。

またフィジカルディスタンスを確保する為、運営スタッフの誘導には速やかに従ってください。

【進行】 大会当日はYouTubeLiveが入ります(配信:Onthehill様)

Liveテーブル1台が配信され、他テーブルの結果速報もサポートして頂ける予定です。その為、同回転内でゲーム順やテーブル順を変更する可能性がありますので、予めご了承ください。

また、リーグ戦ではゲーム間に休憩が無い場合が多々ございますが、呼び出しには速やかに応じ進行を妨げないようご協力ください。

責任審判ご担当の皆様へ ～大会運営へのご協力、誠にありがとうございます～

この度は、全日本女子3C選手権大会開催にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

緊急事態宣言が明け初の選手権大会を開催させて頂く運びとなり、その感染防止対策の為に審判員の皆様にはご不便ご迷惑をおかけいたします。

選手・審判・スタッフ並びにそれらの方々のご家族等の安全の為、何卒お力添えを賜りたくお願い申し上げます。

審判要旨(当日試合前、モニター操作含め簡易的な説明はさせていただきます) * 質問もその際に受付けます

◎ 服装について

シャツ・スラックス等の色に規定は設けませんが、ジャケット若しくはネクタイの着用をお願い致します(NBAからのユニフォーム貸出しはございません。女性審判はネクタイ無しでも結構です)

* 全員AM9:50迄には受付を完了してください。審判説明後、時間交代制にてシフトして頂きます。

* 会場内ではマスク着用(審判時も同様です)共有物に触れる際は手袋の装着をして頂きます様お願いいたします(手袋は主管が準備いたします)

1. トイレタイム

リーグ戦・順位決定戦ともに、選手がトイレタイムを要求した際は「必ず自身の撞き順に」タイムアウト1枚を使用して行かせてください(トイレタイムは1枚しか進めません)

* 順位決定戦(25点ゲーム)では、どちらかのプレーヤーが13点に達するHRが終了した時点で4分間のトイレタイムを設けてください

2. ロスタイム

ロスタイムオフは審判が判断してください(スペースは充分なのに、隣テーブル選手の視界を気にして……等の行為は、ロスタイムとして認められませんので、その旨をハッキリと伝えてください)

3. バンキングについて

『片方の選手の球が対岸の短クッションに到達するまでに、両者がスタートしていなければなりません。遅れた選手はバンキングの敗者となり初球の選択権を失います』

この為、審判員の皆さんは、必ず両者が十分に準備できたことを確認したうえで『準備はよろしいですか』と対戦者の呼吸を合わせ『バンキング用意、開始』とコールしてください。

また、フライングの場合は1度目はやり直しとしますが、2度目は(1度目にフライングした選手か否かにかかわらず)2度目にフライングした選手が初球の選択権を失います。

4. 立ち位置、発声、等

撞き手がショットクロック(モニター)を見るのを妨げない様に、また、出来る限り控え相手選手の視界を遮らない様にしてください。また、フィジカルディスタンスが確保できない際は、控え選手の席移動を指示してください(試合の進行より安全確保を優先してください)

- ・ 得点及びファールのコールは、その事象の発生後、冷静かつ速やかに行ってください。
ファールは、ファールとなった事象もコール(例)『ファール、球違い』等
- ・ キス後の第二的球は宣言しないでください。
- ・ 50キュー両者負けですが、ラスト前やラストキュー等イニングについてのコールは一切しないでください。50キューで両者が試合点数に達していない場合は「規定イニングの50キューになりましたので、ゲームを終了します」と終えてください。

NBA競技規定第5章5条「判定し難い事項については、プレーヤーの不利に判定する事を原則とする」ことから疑わしきは「なし」とコールします。但し、プレーヤーには第8章第2条1項「審判の判定に不服がある時は、そのプレーの直後に抗議する」権利があります。この場合審判は対戦相手に確認を求め「入っています」と言われた場合は得点とし、意見が分かれた場合は「なし」と判定してください。

以上、宜しくお願い致します[NBA関東支部]